

GUIDE OF ISHIKAWA

県勢便覧

石川のガイド



金沢城 石川門



たこじま
蜷島キリコ祭り



白山白川郷ホワイトロード



兼六園 ことじ灯籠

- 地図でみる石川
- ほっと石川トピックス
- いしかわ施設ガイド
- 石川の伝統工芸
- 県勢の概要
- 石川県のユニークデータ
- 石川県のシンボル
- 石川へのアクセス

おやゆびの形と
覚えてください。



石川県はおやゆび県



このガイドは2024年3月末時点の情報です。
令和6年能登半島地震の影響により、掲載の情報は現在のものと一部異なる場合があります。
最新の情報は各施設にお問い合わせください。

ほつと石川トピックス

北陸新幹線

令和6年3月16日県内全線開業！

北陸新幹線ルート図



北陸新幹線用新型車両W7系
(提供元 JR西日本)



北陸新幹線は、平成27年3月14日に長野・金沢間、令和6年3月16日に金沢・敦賀間が開業し、県内全区間で開業しました。これにより、東京・金沢間が最速2時間25分、金沢・新大阪間が最速2時間5分（特急サンダーバード、北陸新幹線利用時）で結ばれています。敦賀以西については、小浜市（東小浜）付近、京都駅、京田辺市（松井山手）付近を通じて新大阪駅にいたるルートに決定し、環境影響評価の手続きが進められています。今後とも1日も早い大阪までの全線整備の実現に向け、国に働きかけてまいります。



金沢駅

●お問い合わせ

新幹線・交通対策監室

☎ 076-225-1331

金沢港・七尾港

コンテナ輸送、クルーズ、木材輸送で国際競争力を強化

金沢港は、貨物、クルーズ、にぎわいの3つの拠点として、機能を強化してきました。

貨物は、コンテナ貨物の増加に対応するため、コンテナ上屋の移転集約を行い、2019年に新たな大型コンテナ上屋を整備しました。

クルーズは、クルーズ船が増加したことから、乗船客の利便性向上を図るために、2020年にクルーズターミナルを整備しました。

にぎわい創出として、クルーズターミナルでは多彩なイベントやライトアップなどを開催した結果、開館から3年余りで来館者数が200万人を超えるなど、にぎわいの拠点としての役割が定着してきました。

また、七尾港は、広いふ頭と充実した上屋を生かし、原木だけでなく木材加工品も扱う木材物流の総合拠点港を目指して機能強化を進めているほか、造船所が集積する優位性を生かし、日本海側の船舶整備の拠点化にも努めています。



金沢港



金沢港クルーズターミナル



木材運搬船（七尾港）



コンテナ貨物船(金沢港)

●お問い合わせ

港湾活用推進室

港湾課

☎ 076-225-1516

☎ 076-225-1746

いしかわ施設ガイド

歴史や文化にふれる

●石川県政記念しいのき迎賓館 金沢市広坂2-1-1 ☎ 076-261-1111

旧県庁舎本館を、大正時代の格調高い姿と、ガラス張りの現代的な空間が融合した建物にリニューアル。館内には、コンシェルジュが常駐する兼六園周辺の総合案内や、ギャラリー、レストラン、工芸品のショップ、会議室などがある。

●県立美術館 金沢市出羽町2-1 ☎ 076-231-7580

国宝「色絵雀姫炉」(野々村仁清作)、古九谷などの古美術や、県ゆかりの近代美術工芸、尊經閣文庫分館では前田育徳会が所蔵する加賀藩主前田家のコレクションを展示。

●文化財保存修理工房 金沢市出羽町1-1 ☎ 076-221-8810

県内外の文化財の保存修復を扱う施設。修復作業の工程を映像などでわかりやすく紹介するほか、修復作業の様子も見学できる。

●いしかわ赤レンガミュージアム 県立歴史博物館 金沢市出羽町3-1 ☎ 076-262-3236

豊富な実物資料に加え、精巧なジオラマや大型画面での迫力ある映像などにより、「石川の歴史と文化」を楽しく学ぶことができる。

●いしかわ赤レンガミュージアム 加賀本多博物館 金沢市出羽町3-1 ☎ 076-261-0500

加賀藩の筆頭家老を務めた加賀本多家に伝來した甲冑、刀剣、馬具、調度品、古文書などを展示している武家の博物館。

●国立工芸館 金沢市出羽町3-2 ☎ 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

日本で唯一の工芸・デザイン専門の国立美術館。明治以降の工芸およびデザインの作品を展示。建物は旧陸軍の第九師団司令部庁舎と金沢偕行社を移築・復元。

●石川四高記念文化交流館 金沢市広坂2-2-5 ☎ 076-262-5464

赤れんが造りの重要文化財「旧第四高等中学校本館」を活用し、四高の歴史をたどる展示や石川ゆかりの文学資料を展示。レトロ衣装レンタルショップやレトログッズの販売ショップも備える。

●県立音楽堂 金沢市昭和町20-1 ☎ 076-232-8111

クラシック音楽専用の「コンサートホール」、多様な伝統芸能に対応した「邦楽ホール」、多目的使用的「交流ホール」の3つを備えた全国でも珍しい音楽文化施設。オーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)の本拠地。

●県立能楽堂 金沢市石引4-18-3 ☎ 076-264-2598

加賀宝生に代表される能楽(能・狂言)の公演・発表会が催されるほか、能楽講座や小・中学生を対象とした体験教室も開催。

●いしかわ生活工芸ミュージアム 金沢市兼六町1-1 ☎ 076-262-2020

輪島塗や山中漆器、加賀友禅、九谷焼など石川の風土が生み出した36種の伝統的工芸品を多彩に展示。製作工程、製品を紹介。

●県埋蔵文化財センター 金沢市中戸町18-1 ☎ 076-229-4477

県内の遺跡の情報や出土品などを展示し郷土の歴史を紹介。「古代体験ひろば」では火おこしや土器・まが玉づくりなど、古代の暮らしも体験できる。

●金沢港クルーズターミナル 金沢市無量寺町リ-65 ☎ 076-225-7030

海を一望できる広い展望デッキのほか、「金沢港みなび体験ルーム」では、日本最大級で臨場感あふれる大迫力の操船シミュレーター体験ができる。

●県金沢港大野からくり記念館 金沢市大野町4甲2-29 ☎ 076-266-1311

幕末の「からくり師」大野弁吉の多数の作品を展示するほか、日本のからくり文化を紹介。

●県錢屋五兵衛記念館 金沢市金石本町口55 ☎ 076-267-7744

江戸時代末期に、北前船交易で活躍した豪商・錢屋五兵衛の遺品・文献などを展示。ドラマチックな銭五の生涯をしのぶことができる。

●西田幾多郎記念哲学館 かほく市内日角1 ☎ 076-283-6600

『善の研究』で知られる哲学者・西田幾多郎の功績や人物像を紹介する施設。設計は安藤忠雄氏。

●県立白山ろく民俗資料館 白山市白峰リ30 ☎ 076-259-2665

文化財指定の民家に、昔の暮らしを再現。雪深い山国での生活にふれることができる。

●手取川総合開発記念館 白山市桑島9-24-30 ☎ 076-259-2701

水資源有効利用の中核となる「手取川ダム」のはたらきや、地域の歴史、白山ろくの自然について知ることができる。(開館期間は4月~11月)

●県立航空プラザ 小松市安宅新町丙92 ☎ 0761-23-4811

YS-11フライティシミュレーター、ブルーインパルスなどを展示した日本海側唯一の航空機の博物館。日本最大級の屋内飛行機型遊具も備える。

●県立尾小屋鉱山資料館 小松市尾小屋町1-1 ☎ 0761-67-1122

北陸唯一の鉱山資料館。尾小屋鉱山の歴史を伝える文書、尾小屋で採れた鉱石や採掘道具の展示のほか鉱山トンネルで鉱石を採掘していた空間も体感できる。

●県九谷焼美術館 加賀市大聖寺地方町1-10-13 ☎ 0761-72-7466

色絵磁器の代表といわれる古九谷をはじめ、江戸時代後期の吉田屋窯や松山窯の優品などを一堂に展示する九谷焼の専門美術館。

●県輪島漆芸美術館 輪島市水守町四十町11 ☎ 0768-22-9788

漆の里・輪島が誇る漆芸専門美術館。さまざまな企画展のほか常設展では輪島塗の歴史と技を製作道具や映像も交えわかりやすく紹介。また、手作り体験ではオリジナルのマイ箸やストラップが手軽に作れる。(要予約)

●県能登島ガラス美術館 七尾市能登島向田町125-10 ☎ 0767-84-1175

海の見える小高い丘の上に建つ、宇宙基地のような美術館。ピカソ、シャガールなど多彩な芸術家たちのデザインに基づいたガラス彫刻などを展示。

●県七尾美術館 七尾市小丸山台1-1 ☎ 0767-53-1500
七尾市出身で桃山時代を代表する絵師・長谷川等伯のほか郷土作家の作品を中心に、国内外の優れた美術品を展示。(※等伯作品は常設展示していません)



▲ ふれあい昆虫館



▲ いしかわ動物園

自然や科学にふれる

●いしかわ子ども交流センター 金沢市法島町11-8 ☎ 076-243-6501

プラネタリウムは、迫力のある映像と忠実な星空の再現により、まるで本物の星空の下にいるかのよう。そのほか、子どもの遊び場や、子育ての相談、各種サークル活動の場など、地域のコミュニティースペースとして子どもから大人まで楽しむことができる。

●いしかわ動物園 能美市徳山町600 ☎ 0761-51-8500

子どもから大人まで「楽しく、遊べ、学べる動物園」がコンセプト。自然いっぱいの中、約200種、約3,500点の世界各地の動物たちに会える。

●のとじま水族館 七尾市能登島曲町15-40 ☎ 0767-84-1271

海中散歩しているような臨場感を味わえる「のと海遊回廊」、人気のイルカ・アシカショーなど見どころいろいろ。

●ふれあい昆虫館 白山市八幡町戌3 ☎ 076-272-3417

約10種、1,000頭のチョウが飛び人気の「チョウの園」や、世界の三大美チョウなど珍しい昆虫標本を多数展示。昆虫の生活や秘密にふれられる展示がいっぱい。

●県立自然史資料館 金沢市跳子町リ441 ☎ 076-229-3450

石川の自然を動植物・化石の標本、映像、衛星写真で紹介。標本にふれたり、観察できる体験型展示で石川を再発見。旧制四高の古い実験機器も展示。

●のと海洋ふれあいセンター 能登町字越坂3-47 ☎ 0768-74-1919

ウニやヒトデなどに直接ふれられるタッチプールや目の前に魚などが飛び出す立体映像「マリンシアター」が人気。野外には磯の観察路も。

●うみとさかなの科学館(海洋漁業科学館)

能登町字宇出津新港3-7 ☎ 0768-62-4655

海や魚について楽しみながら学べる展示や、県内の漁業を紹介するオーシャンシアターなどに加え、工作教室の開催も。

●柳田星の観察館満天星 能登町字上町口部1-1 ☎ 0768-76-0101

4,000万個もの星を映し出すことができるプラネタリウム、石川県最大の60センチ反射望遠鏡がある天文台のほか、天体ドーム付コテージなどの宿泊施設も。

●林業試験場展示館 白山市三宮町ホ1 ☎ 076-272-0673

森林や林業について幅広く学べる施設で、林業試験場樹木公園の植栽樹木などについても解説。(開館期間 4月~11月上旬)

●白山自然保護センター中宮展示館*

白山市中宮才9 ☎ 076-256-7111

白山の豊かな自然や山村の暮らしを紹介する展示やハイビジョン映像、野外の観察フィールドも。(開館期間4月下旬~11月中旬)

●ブナオ山観察舎* 白山市尾添ソ2-5 ☎ 076-256-7250

二ホンカモシカやニホンザル、イヌワシなど、野生動物の自然のままの姿を観察できる。(開館期間11月20日~5月5日)(年末年始を除く)

●木場潟公園 小松市三谷町ら之部58 ☎ 0761-43-3106

県内で唯一自然の状態で残された潟と白山眺望などのすばらしい自然景観のもとでウォーキングや野外レクリエーションなどを楽しむことができる。

●木場潟さとしべ木場潟公園東園地 小松市三谷町タ120 ☎ 0761-43-1105

カフェや多目的ルームを備えた里山交流ハウス、野菜の収穫体験ができる農業体験ハウス等、里山を「学び」「遊び」「体験」できる。

●森林公園 津幡町津幡工-14 ☎ 076-288-6449

日本有数の規模を誇り、森林動物園や三国山キャンプ場、各種レクリエーション施設を有し、自然の中で森林浴やスポーツ、体験イベントなど幅広く楽しめる。

●健康の森 輪島市三井町中長谷12 ☎ 0768-26-1413

輪島市の里山に位置し、オートキャンプ場や、ログハウスが整備されており、春から夏にかけては豊富な山野草が見られ、秋にはキノコ狩りも楽しめる。

●県民の森 加賀市山中温泉杉水町 ☎ 0761-78-3883

森林浴の森100選(日本)の清流・美林が自慢で散策路は全長7キロに及ぶ。ログハウスなどさまざまな宿泊施設があり、大自然の中でのバーベキューが楽しめる。

*シーズンオフのお問い合わせは、白山自然保護センター(076-255-5321)まで

石川県のユニークデータ

日本伝統工芸展

入選者数

100万人当たり
57.3人
(4.4人) R5

1位

人間国宝
(重要無形文化財
保持者)

100万人当たり
8.05人
(0.86人) R6.1.1

1位

日展入選者数

100万人当たり
67.1人
(18.4人) R5

1位



華道をたしなむ
人の割合

行動者率
2.0%
(1.3%) R3.10.20

2位

アイスクリーム シャーベット 年間支出金額

1世帯当たり
12,828円
(10,369円) R2~R4平均

1位

チョコレート 年間支出金額

1世帯当たり
7,986円
(6,708円) R2~R4平均

1位



政府登録ホテル 旅館数

10万人当たり
7.6施設
(1.9施設) R6.1.3.1

3位



大学 短期大学 高等専門学校数

10万人当たり
1.79校
(0.94校) R5.5.1

1位



生産用機械器具 製造業 出荷額等

(1人当たり・従業者4人以上)
680千円
(186千円) R3

2位

(186千円) R3

すし(外食) 年間支出金額

1世帯当たり
20,614円
(13,397円) R2~R4平均

1位



もち 年間支出金額

1世帯当たり
2,960円
(1,753円) R2~R4平均

1位



ぶり 年間支出金額

1世帯当たり
5,497円
(2,919円) R2~R4平均

2位



※()内は全国指標です。

石川県のシンボル

県旗

昭和47年10月1日制定



「石川」の文字と石川の地形を
デザイン化したものです。地色の
青は、日本海と豊かな緑・清い水・
澄んだ空気という石川の恵まれた
自然環境を表しています。



県の木「あて」

昭和41年10月1日指定

緑の環境づくりと木を愛する心を
広めようと、県民のみなさんから募集
して定めました。能登地方に多く生育
するヒノキアスナロで、北陸地方では「あ
て」と呼んでいます。家具や建築材、
輪島塗の素材にも多く使われています。



郷土の花「クロユリ」

昭和29年3月19日決定

NHKが「郷土の花」として選ん
だもの。白山の弥陀ヶ原、室堂平(標
高2,300~2,500メートル)付近に多く自生しています。風雪に耐えて咲くかれんな姿は、広く県民から
親しまれています。



県鳥「イヌワシ」

昭和40年1月1日指定

石川県では白山を中心に生息する
日本最大級の猛禽類で、全体的に黒
っぽい茶色をしていて、翼を広げると2メートルにもなる雄々しい姿と
勇猛果敢な性格は、ますます躍進する
石川県を象徴しています。

石川の伝統工芸

石川の伝統工芸は加賀百万石の時代より、先人たちの優れた技と心で磨き上げられ、現在もなお脈々と受け継がれています。最近では現代のライフスタイルや価値観にあったモノづくりにも力を注いでいます。加えて、いしかわ生活工芸ミュージアムでもさまざまな企画展などにより、現代生活の中での新しい伝統工芸の使い方を提案しています。

また、歴史と伝統に裏付けられた、器としての伝統工芸も含めた石川の食文化は、ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」を代表するといっても過言ではありません。長い歴史と風土に培われた石川の伝統工芸は、いつまでも継承していくべき、石川の貴重な財産です。

●お問い合わせ 伝統産業振興室 ☎ 076-225-1526

●国指定 伝統的工芸品



輪島塗 わじまゆり
●輪島市
●食器、室内装飾品、茶道具



山中漆器 やまなかしき
●加賀市
●食器、茶道具



加賀友禅 かがゆうぜん
●金沢市
●訪問着、留袖、和装小物



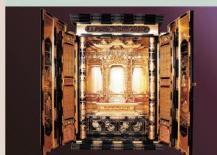
九谷焼 くたにやき
●金沢市、小松市、加賀市、能美市
●花器、飾皿、酒器、食器



金沢仏壇 かなざわぶつだん
●金沢市
●仏壇



金沢箔 かなざわはく
●金沢市
●金箔、銀箔、洋箔



七尾仏壇 ななおぶつだん
●七尾市、中能登町
●仏壇、神龜



金沢漆器 かなざわしき
●金沢市
●茶道具、調度品



牛首紬 うしくびふむぎ
●白山市
●訪問着、帯、和装小物



加賀繡 かがぬい
●金沢市、白山市
●帯、訪問着、室内装飾品

●主な製造地 ●主な製品名

●県指定伝統的工芸品



和紙 わし
●金沢市、川北町、輪島市
●奉書、箔打ち紙、和装小物、壁紙



美川仏壇 みかわぶつだん
●白山市
●仏壇



桐工芸 きりこうげい
●金沢市
●花器、鉢々皿、小簞笥



檜細工 ひのきざいく
●白山市
●笠、花器、籠



珠洲焼 すずやき
●珠洲市
●花器、茶器、酒器



加賀毛針 かがobaori
●金沢市
●毛針、アクセサリー

●稀少伝統的工芸品

大槌焼 (Oohiyaki)

加賀芋 (Kaga-imo)

加賀獅子頭 (Kaga-shishigashira)

加賀象嵌 (Kaga-soukan)

加賀提灯 (Kaga-chōyūchin)

加賀水引細工 (Kaga-mizuhikizai)

金沢表具 (Kanazawa-hōgyo)

金沢和傘 (Kanazawa-wagasa)

郷土玩具 (Kyōtō yūgata)

琴 (Koto)

三弦 (Sanzen)

太鼓 (Taiko)

竹細工 (Takesukizukuri)

茶の湯釜 (Chaya-yu)

鶴来打刃物 (Tsurugami-tachi)

手捺染型彫刻 (Tenjushin-ekimeki)

銅鑼 (Dōra)

七尾和ろうそく (Shiobara-worōsoku)

能登上布 (Noto-jōbu)

能登花火 (Noto-hanabi)

県立山中漆器産業技術センター

(県挽物轆轤技術研修所)

加賀市山中温泉塚谷町1270 ☎ 0761-78-1696

山中漆器の原点であり、全国の頂点に立つ「轆轤技術」の後継者育成機関として、また、産業振興の中核施設として設立したもの。基礎コースと専門コースがあり、人間国宝の川北良造氏をはじめ、県内外からさまざまな講師を迎えていまます。卒業生の自立を支援する「レンタル工房」も併設しています。

県立九谷焼技術研修所

能美市泉台町南2 ☎ 0761-57-3340

将来の九谷焼を担う人材を養成する機関で、幅広い分野から一流の講師陣がそろっています。本科と研究科のほか、陶磁器関係の仕事に従事している人がより高度な知識と技術を習得するための実習科もあります。卒業生の自立を支える「九谷焼技術者自立支援工房」も併設しています。

県立輪島漆芸技術研修所

輪島市釜屋町1-30 ☎ 0768-22-7000

重要無形文化財保持者（人間国宝）の技術を継承発展させるため、漆芸技術の後継者育成、調査と研究、資料収集を目的に設立しました。髹漆の小森邦博（邦衛）所長をはじめ、県内外の人間国宝を主任講師に迎えて、櫛地・髹漆・蒔絵・沈金の4科にわたって漆芸に関する技術を伝えています。

金沢城公園

石川の歴史文化の象徴として整備を進めています

金沢城公園は、国の史跡に指定された貴重な歴史的文化遺産を後世に継承する、兼六園と並ぶ県都金沢のシンボル公園です。

石川の歴史・文化・伝統を継承する「象徴」として、本県の豊かな文化土壤に一層の厚みを加えるとともに、都心地区の魅力向上を図ることを目指し、公園整備を進めています。

これまでに、菱櫓・五十間長屋、河北門、橋爪門、鼠多門・鼠多門橋など建造物の復元整備、いもり堀や玉泉院丸庭園の整備、石垣の修築など、史実を尊重した本物志向の姿勢で整備を行ってきました。

令和3年度から、加賀藩の政治・文化の中核であった二の丸御殿の復元整備事業に着手し、調査や設計などに取り組んでいます。



鼠多門・鼠多門橋のライトアップ



鼠多門内部



二の丸御殿の復元イメージ



鼠多門・鼠多門橋

◆開園時間：

3月1日～10月15日 7:00～18:00

10月16日～2月末日 8:00～17:00

公園外周石垣等のライトアップは22:00まで

◆夜間開園時間：日没～21:00まで(土曜、行楽期のみ)

◆園内施設のご案内：

菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓・橋爪門

河北門・鼠多門

○開館時間 / 9:00～16:30

(入館は16:00まで)

●お問い合わせ 公園緑地課

金沢城・兼六園管理事務所

076-225-1774

076-234-3800

<https://www.pref.ishikawa.jp/siro-niwa/kanazawajou/index.html>

石川県立図書館（愛称：百万石ビブリオパウム）

石川県の新たなぎわいの拠点誕生！

石川県立図書館は、旧県立図書館の建物老朽化等に伴い、2016年に金沢市小立野への移転整備が決定し、2022年7月16日に開館しました。

建物は「本のページをめくる」イメージを表現した外観となっており、内部は本棚が円状にとり囲む、まるで「円形劇場」のような閲覧空間が広がります。

約30万冊もの本を手にとることができ、多種多様な閲覧席を約500席設けるほか、屋内外あわせると旧図書館の約10倍となる広々としたこどもエリア、モノづくりや食文化を体験するスペースなども備えており、「思いもよらない本との出会いや体験によって、自分の人生の1ページをめくることができる場所」として多様な文化活動や文化交流の拠点としてもご利用いただけます。



まるで円形劇場のような閲覧エリア



こどもエリア



外観



モノづくり体験スペース



食文化体験スペース

●お問い合わせ

県立図書館 076-223-9565

紀州南高梅干し

塩分が気になる方にもおすすめです!

大トロつぶれ梅 みつ ゆめ

各500パック限定

1,300円 (税込)

通常送料700円(税込)

2パック以上で
送料無料

※3個以上のお買い上げの場合は代金引換(代引手数料当社負担)とさせていただきます



お好きな味が選べます

低塩仕込みの
ハチミツ入り。
甘口の人気商品。

塩分を極限まで
おさえたほんのり
甘い梅干です。
塩分5%



たっぷり盛り盛り
1パックなんと! 400g

大トロつぶれ梅
みつ ゆめ

お申し込みは
お電話から 050-1868-6070

受付時間8:00~17:15(定休日:日・祝/土曜日は不定休)

産地の味をそのままに 紀州・みなべ



マルヤマ食品株式会社 〒645-0027 和歌山県日高郡みなべ町西本庄1282

●商品お届けまでに1週間~10日程度かかります。ご依頼人様以外のご住所へは発送できません。 ●お支払いは商品が届いてからOKです。(郵便・コンビニ兼用振込用紙が入ります)
但し、3個以上のお買い上げの場合は代金引換とさせていただきます。(代引き手数料当社負担)。 ●商品にはカタログ・価格表等が同封されます。 ●のし包装は承れません。 ●食品につきお客様都合による返品は受けできません。 ●お預かりした個人情報は商品の発送・サービスのご案内のみに使用致します。

石川へのアクセス

アクセスマップ

◆空のアクセス

小松空港

●国内線

	所要時間
羽田 10往復/日	1時間
札幌 1往復/日	1時間30分
福岡 4往復/日	1時間25分
那覇 1往復/日	2時間10分

●国際線

	所要時間
ソウル 3往復/週 (火・木・土)	1時間45分
上海 2往復/週 (木・日)	2時間 5分
台北 9往復/週 (毎日)	2時間40分

※最新の運航状況については、各航空会社にお問い合わせください。

のと里山空港

●国内線

	所要時間
羽田 2往復/日	1時間



東京 ↔ 金沢

●飛行機で

羽田一小松 (1日10往復)約1時間
羽田一のと里山(1日2往復)約1時間

●JRで

北陸新幹線
「かがやき」最速2時間25分
「はくたか」最速2時間53分

●高速バスで

東京一金沢 約8時間

大阪 ↔ 金沢

●JR (特急サンダーバード、北陸新幹線を利用)で最速2時間9分

●高速バスで
大阪一金沢 約5時間

名古屋 ↔ 金沢

●JR (東海道新幹線、特急しらさぎ、北陸新幹線を利用)で最速2時間9分
※米原・敦賀で乗換

●高速バスで
名古屋一金沢 約4時間